

25 ヨハネ 8 章 21-30

1、「内容観察」この箇所を自分の言葉で表現してみましょう。どんなことが記されてありますか？

2、イエス様は話を聞いていたユダヤ人たちに、大切な真理の一つを語られました。書き出してみましょう (21)

- ・これを聞いたユダヤ人たちは、イエス様が何をするつもりとってしまったのでしょうか？ (22)
- ・この真理の意味をディスカッションして解き明かしてみましょう。

3、イエス様が語られた真理のもう一つを書き出してみましょう (23)

この真理の意味をディスカッションして解き明かしてみましょう。

- ・この真理から、現在のクリスチャンである私たちの立ち位置を説明してみましょう。(23,24)
本来の私たちは(救われる前の私たちは)？

イエスを信じ、救われてどういう者へと変えられた？(ヨハネ 5:24,ピリピ 3:20)

4、イエス様が語られた真理のもう一つを書き出してみましょう (28)

- ・「あなた方が人の子をあげた時」とはいつの時のことですか？
- ・「わたしはある」であること…をあなた方が信じるようになる…とはどういうものでしたか？

※これはギリシャ語で「エゴー・エイミー」と言って、旧約聖書では神様がご自分を指して語られる時に使われている言葉です。「わたしはあるという者」(出エジプト 3:13,14)。ですから、これは「わたしは神である」と同義語の表現なのです。

5、イエス様と父なる神の関係はどのようなものでしたか？ (28,29)

※私たちが信じたことで、神様との関係においてこのような密接な関係に招き入れていただいているのです。私たちとイエス様との信仰関係はこのようなものでしょうか？関係希薄はただただもったいないばかりです。※ (30)「多くの者がイエスを信じた」とあります。嬉しい響きですね、しかし、この後その人たちがどういう反応を見せるかにも注目しててください。イエス様はその方々になお深い真理を明らかにされていかれるのです。「イエスを信じた」ことは素晴らしいことですが、「信じ続ける」ことがなお大切なことです。

6、今日の箇所を通して、神様はどのようなお方でしょう。またどんな約束、模範がある？またどんな注意、戒めがある？